

# ○三重大学大学院人文社会科学研究科規程

(平成 16 年 4 月 1 日規程第 231 号)

改正 平成 17 年 3 月 16 日規程 平成 19 年 3 月 30 日規程  
平成 20 年 3 月 31 日規程 平成 21 年 6 月 10 日規程  
平成 24 年 3 月 26 日規程 平成 25 年 3 月 29 日規程  
平成 26 年 3 月 27 日規程第 231 号 平成 28 年 3 月 29 日規程第 231 号  
平成 29 年 3 月 31 日規程第 231 号 平成 30 年 3 月 30 日規程第 231 号  
平成 31 年 3 月 29 日規程第 231 号 令和 2 年 3 月 31 日規程第 231 号  
令和 3 年 3 月 31 日規程第 231 号

(趣旨)

第 1 条 三重大学大学院人文社会科学研究科(以下「研究科」という。)に関する事項は、三重大学大学院学則(以下「大学院学則」という。)及び三重大学学位規則に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(目的)

第 1 条の 2 人文社会科学研究科は、人文社会科学の諸分野における高度の専門知識に基づき、狭い専門領域にとらわれず、学際的、総合的な教育研究を行うことにより、複雑化、多様化する現代社会に柔軟に対応でき、創造的な知性と国際的な視野をもった研究者及び専門的職業人を育成することを目指す。

(専攻)

第 2 条 研究科に地域文化論専攻及び社会科学専攻を設ける。

第 2 条の 2 地域文化論専攻は、各地域に固有の文化を高度な専門性とともな学際性・総合性も視野に入れ、人文諸科学の様々な研究視点から探究することを教育研究の目的とし、地域文化の理解と発展等に指導的役割を發揮しうる人材を育成することを目指す。

2 社会科学専攻は、社会の諸問題を社会科学の観点から高度な専門性と幅広い視野を持って考究することにより、地域社会に貢献することを教育研究の目的とし、地域における政策形成、企業活動等に指導的役割を發揮しうる人材を育成することを目指す。

(入学者の選考)

第 3 条 入学者の選考は、学力試験、研究計画書及び成績証明書等を総合して行う。

2 前項の選考方法及び時期等については、研究科委員会が定める。

(指導大学教員)

第 4 条 研究科の教育、研究及び論文の指導のため、指導大学教員を置く。

2 指導大学教員は、原則として、研究科相当の教授又は准教授をもって充てる。

(授業科目及び単位数)

第 5 条 研究科の授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

(履修方法等)

第 6 条 学生は、指導大学教員の指導のもとに、別表に定める履修方法により、授業科目 30 単位以上を修得しなければならない。

- 2 指導大学教員が必要と認めたときは、他の研究科の授業科目を履修させることがある。
- 3 前項の規定により修得した単位は、三重大学大学院学則第 25 条の 2 第 3 項に定める範囲内で所要単位数に算入することができる。
- 4 学生の履修に関する特例は、別に定める。

(履修科目の届出)

第 7 条 学生は、履修しようとする授業科目を、所定の期日までに、研究科長に届出なければならない。

- 2 前項の届出後は、授業科目を変更することができない。

(単位修得の認定)

第 8 条 各授業科目の単位の認定は、試験又は研究報告により、授業科目担当大学教員が行う。

(試験)

第 9 条 試験は、口答又は筆答とし、当該科目の授業が終了する学期末に行う。ただし、授業科目によっては、適当な時期に行うことがある。

(追試験)

第 10 条 学生が、疾病その他やむを得ない理由により、正規の試験を受けることができなかった場合は、願い出により、追試験を行うことがある。

(成績)

第 11 条 成績は、10 点満点をもって表わし、6 点以上を合格とする。

(学位論文提出資格)

第 12 条 研究科に所定の期間在学し、かつ、別表に定める所定の単位を修得した者又は修得見込の者は、学位論文を提出することができる。

- 2 前項の場合において、研究科が認めるときは、特定の課題についての研究の成果をもって学位論文に代えることができる。

(最終試験)

第 13 条 最終試験は、所定の単位を修得し、かつ、学位論文(前条第 2 項に規定する特定の課題についての研究の成果を含む。)を提出した者につき、当該学位論文を中心として口答又は筆答により、大学院学則第 39 条に規定する審査委員が行う。

(再入学及び転入学)

第 14 条 大学院学則第 22 条の規定により、再入学又は転入学を志願する者の選考は、研究科委員会で行う。

(雑則)

第 15 条 この規程に定めるもののほか、研究科に関し必要な事項は、研究科委員会が定める。

## 附 則

- 1 この規程は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 15 年度以前の入学者は、第 5 条の規定については、なお従前の例による。

附 則(平成 17 年 3 月 16 日規程)

- 1 この規程は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 16 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 19 年 3 月 30 日規程)

- 1 この規程は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 18 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 20 年 3 月 31 日規程)

この規程は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 21 年 6 月 10 日規程)

この規程は、平成 21 年 6 月 10 日から施行し、平成 21 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(平成 24 年 3 月 26 日規程)

- 1 この規程は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 23 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 25 年 3 月 29 日規程)

- 1 この規程は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 24 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 26 年 3 月 27 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 25 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 28 年 3 月 29 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 27 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 29 年 3 月 31 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 28 年度以前の入学者については、改正後の規程第 2 条及び別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 30 年 3 月 30 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 29 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 31 年 3 月 29 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 30 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和 2 年 3 月 31 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 31 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和 3 年 3 月 31 日規程第 231 号)

- 1 この規程は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 令和 2 年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表(第 5 条・第 6 条関係)

授業科目及び単位数(地域文化論専攻)

様式

[別紙参照]

授業科目及び単位数(社会科学専攻)

[別紙参照]